

子どものウェルビーイングと 遊びの場づくり

～「ムーブメント教育」が生み出す笑顔の好循環～

先の見えない時代、さらにコロナ禍で顕在化した不安や生活様式の変化から、私たちは、あらためて、健康や幸福について考えるようになりました。そんな中で「ウェルビーイング」という言葉が注目を集め、未来を担う子どもたちの育ちにおいて大切な視点をもたらしています。

一方、本講演で取り上げる「ムーブメント教育」は、M.フロスティック博士が体系化した運動遊びによる発達支援法で、日本でも障がい児支援、保育、幼児教育、地域子育て支援等の様々な現場で活用されてきました。教育の中心にウェルビーイングを位置づけることが求められている今、ムーブメント教育の理論を共有しながら、半世紀も前からずっと、その中心的な目標が、「健康と幸福感（Health and a Sense of Well-being）の達成」であったことをお伝えします。そして、長年の実践から得た知見を紹介することで、みなさんと共に、子どものウェルビーイングを大切にできる未来への足掛かりを得たいと願っています。

講師 大橋 さつき 氏

和光大学 現代人間学部 人間科学科 教授
博士（学術, お茶の水女子大学）

専門は、身体表現論、舞踊教育学、ムーブメント教育。
保育・幼児教育、子育て支援、障がい児支援等の現場で、
身体表現や創造的な遊び活動による
プログラムの実施及びスタッフ研修を展開。

著書：

- 『子どものウェルビーイングとムーブメント教育』（大修館書店, 2024）
- 『発達障がい児を育む「創造的身体表現遊び」の実証的研究』（多賀出版, 2018）
- 『発達障がい児の育成・支援とムーブメント教育』（大修館書店, 2014）
- 『遊び場づくりに活かすムーブメント教育・療法』（明治図書, 2010）ほか

実技指導有り



日時

会場

2024 11月 9日 (土)

14:00～16:00

(13:30受付開始)

参加費無料

主催：日本女子大学家政学部児童学科

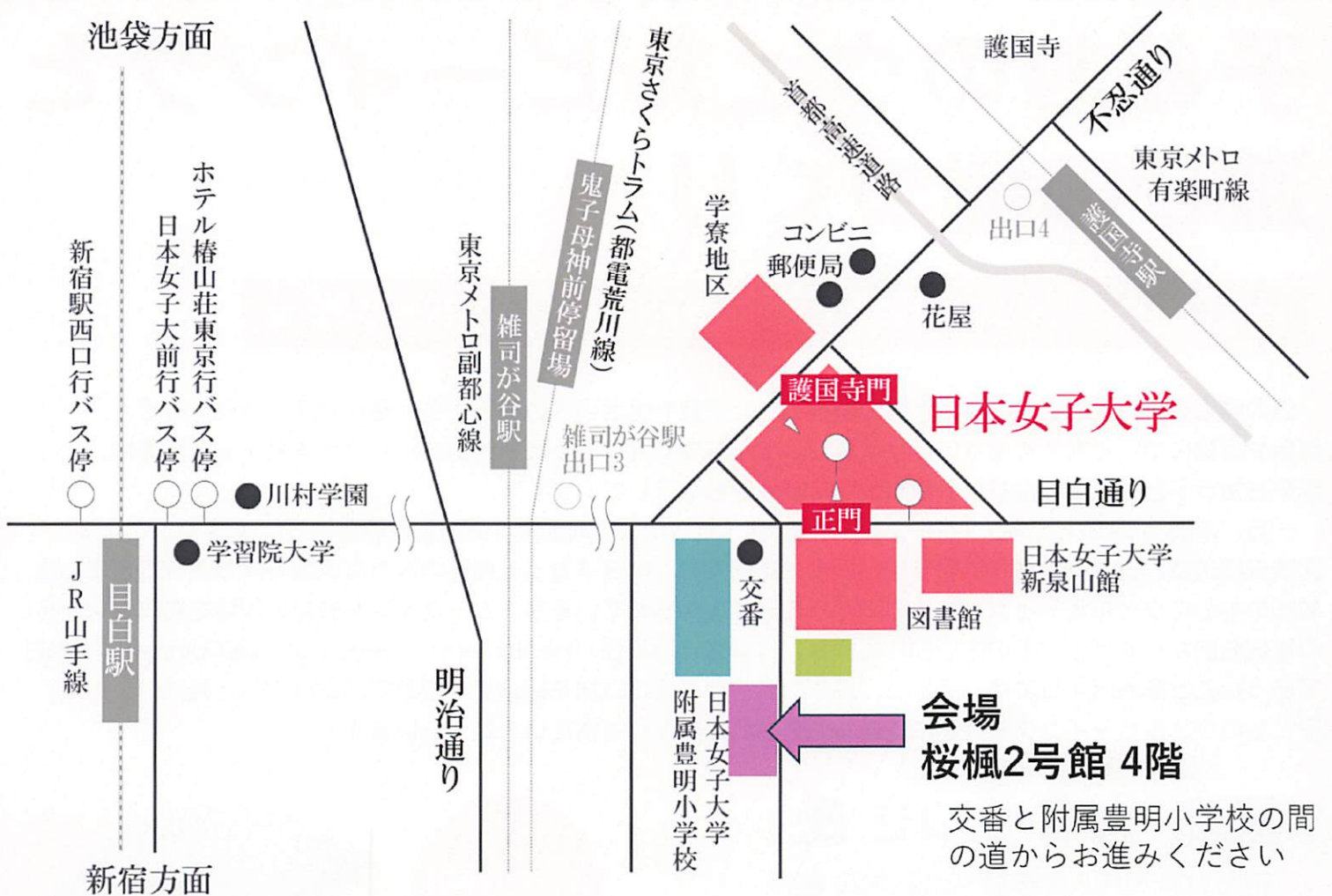
日本女子大学 桜楓2号館
4階 ホール

東京都文京区目白台1-16-7

会場地図詳細は裏面

事前申し込みの方法は裏面へ

会場案内



【アクセス】

- ・JR「目白」より徒歩15分、都営バス5分「日本女子大前」下車
- ・東京メトロ副都心線「雑司が谷」より徒歩8分
- ・東京メトロ有楽町線「護国寺」より徒歩10分

事前参加申込み

以下の方法で11月4日までにお申込みください

右の QR コードからメールにてお申込みください。
うまく起動しない場合は、下記までメールをお送りください。



メールの件名に、「11月9日講演会申し込み」、
本文に、①氏名 ②所属(園・施設名、学校名等)
③参加人数 ④メールアドレス を書いてください。

(一社) 日本女子大学教育文化振興桜楓会 公益事業部門 学術支援担当
gakujutsu@atlas.jwu.ac.jp